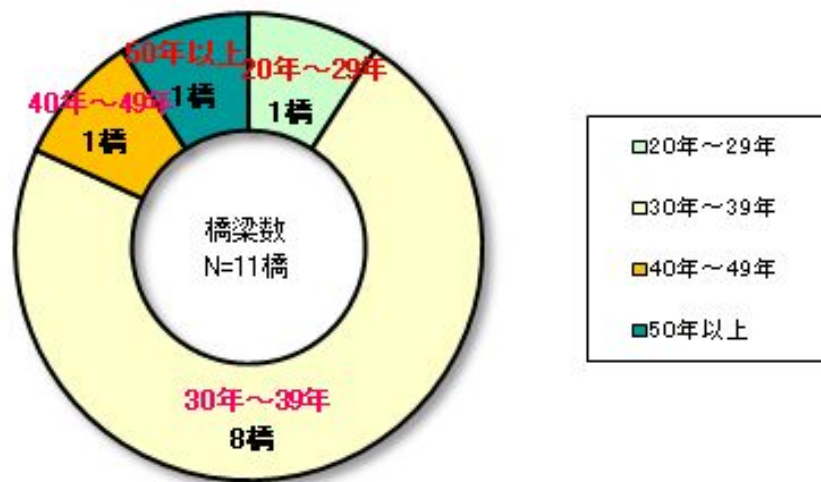


平成24年度大間町管理橋梁点検結果

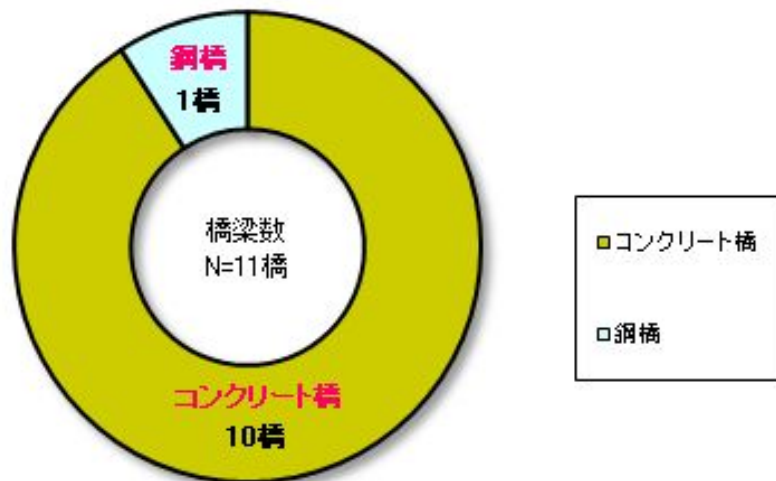
1. 点検実施橋梁

平成24年度に橋梁点検を実施した橋梁11橋の、橋種別等の集計を図-1 に示す

- 架設後経過年数は30年以上の橋梁が10橋であり、全体の9割を占めている。
- 橋種は全体の合計でコンクリート橋が10橋、鋼橋が1橋である。



架設後経過年数別の割合



構造形式別の割合

図-1 平成24年度点検橋梁の内訳（平成25年4月1日現在）

2. 損傷状況

平成24年度に実施した橋梁点検11橋の損傷については以下の傾向が見られる

- 小川代橋の主要鋼材に、粗いうろこ状の錆が見られた。また、沓座モルタルの損壊も見られた。
- 大間橋において、全体的にコンクリートの劣化・損傷が見られ、特に主桁のひび割れ・たわみ等の顕著な損傷が見られた。
- その他コンクリート橋には、横桁の横締め定着部のコンクリートの露出等が見られた。

(1) 鋼橋の劣化状況

点検結果、小川代橋の主要鋼材におけるうろこ状の錆・沓座モルタルの損壊が見られた。

橋種	橋梁名	径間	部材別健全度						
				主桁	横桁	床版	橋台	支承	沓座モルタル
S	小川代橋	1	平均	2.7	4.0	4.0	3.5	1.8	2.7
			最低	2.5	4.0	4.0	3.5	1.5	2.0

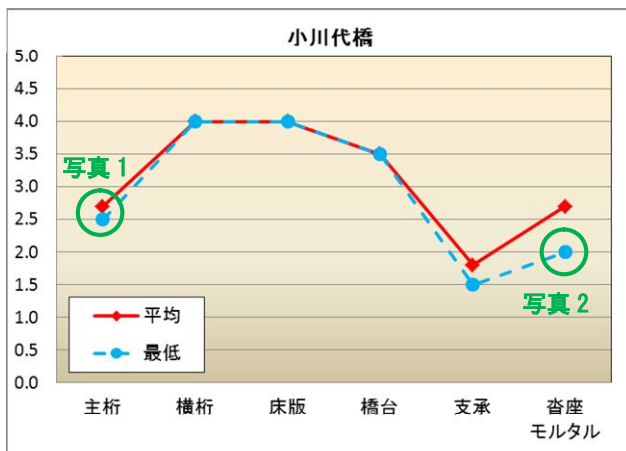


写真1 主桁の損傷



写真2 沓座モルタルの損傷

(2) コンクリート橋の劣化状況

点検の結果、大間橋の主桁等の上部工部材にひび割れ・異常なたわみ等の顕著な損傷が見られた。その他コンクリート橋には、横桁の横締め定着部のコンクリートの露出等が見られた他、主要部材には顕著な損傷は見られなかった。

橋種	橋梁名	径間	部材別健全度							
				主桁	横桁	床版	橋台	支承	沓座 モルタル	
C	常盤橋	1	平均	4.0	3.5	4.0	4.0	4.0	4.0	
			最低	3.5	2.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
C	大栄橋	1	平均	3.9	4.0	4.0	4.0	3.0	-	
			最低	2.5	4.0	4.0	4.0	3.0	-	
C	小奥戸橋1	1	平均	3.9	-	-	-	3.8	4.0	-
			最低	3.5	-	-	-	3.5	4.0	-
C	大間橋	1	平均	1.6	2.9	2.6	3.5	3.0	4.0	
			最低	0.5	2.5	1.5	3.5	3.0	4.0	
C	新生橋	1	平均	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	-	
			最低	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	-	
C	楓橋	1	平均	4.0	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	
			最低	4.0	2.5	4.0	4.0	4.0	4.0	
C	春日橋	1	平均	4.0	4.0	4.0	3.9	4.0	4.0	
			最低	4.0	4.0	4.0	3.5	4.0	4.0	
C	宝来橋	1	平均	4.0	4.0	4.0	3.9	4.0	4.0	
			最低	4.0	4.0	4.0	3.5	4.0	4.0	
C	新川目橋	1	平均	4.0	-	4.0	3.9	4.0	-	
			最低	4.0	-	4.0	3.5	4.0	-	
C	小奥戸橋2	1	平均	4.0	4.0	4.0	3.9	4.0	-	
			最低	4.0	4.0	4.0	3.5	4.0	-	

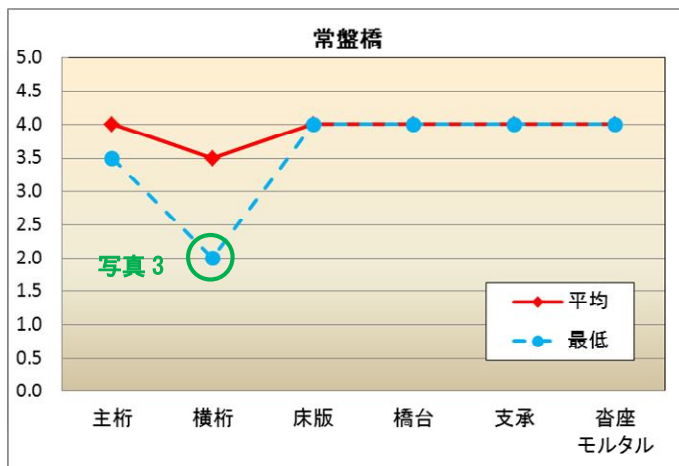


写真3 横桁の損傷

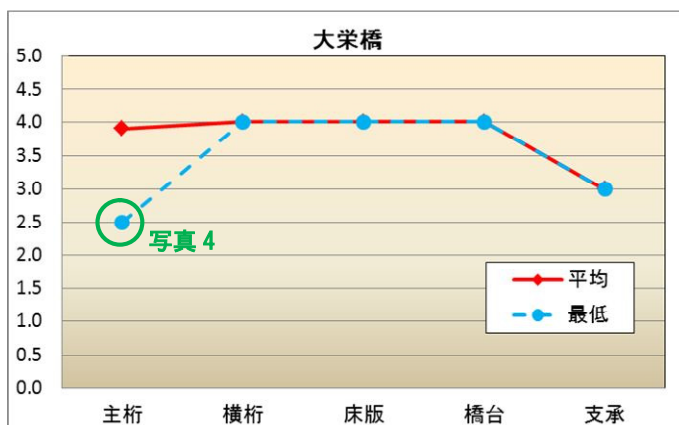


写真4 主桁の損傷

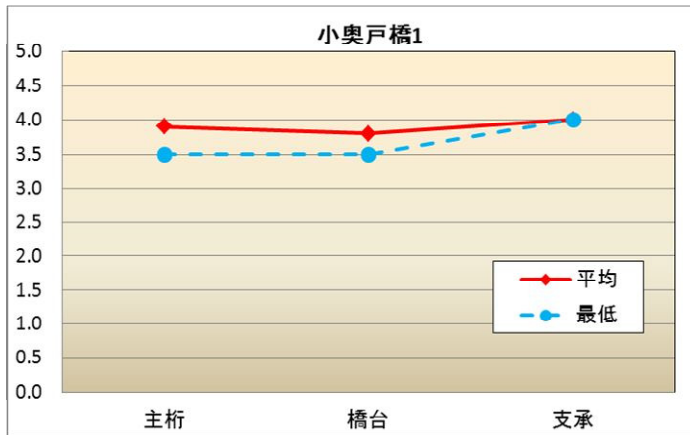


写真5 主桁の損傷

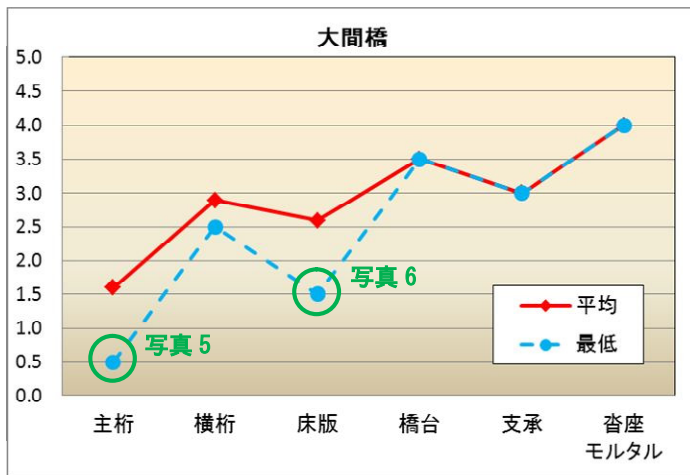


写真6 床版の損傷

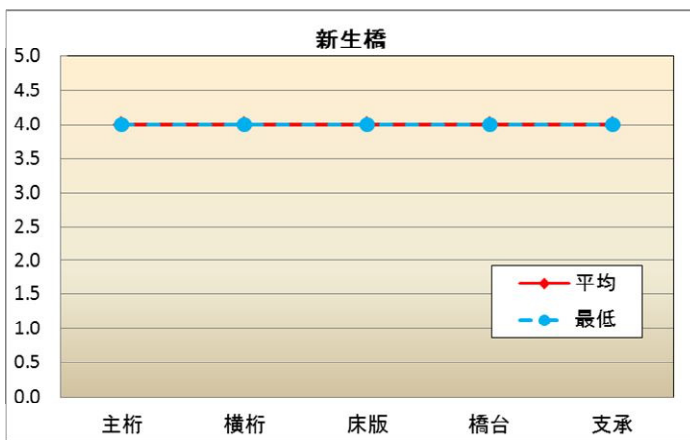
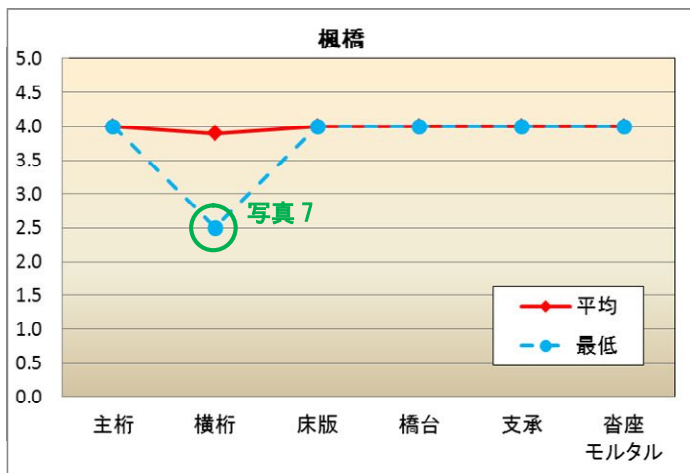


写真7 横桁の損傷



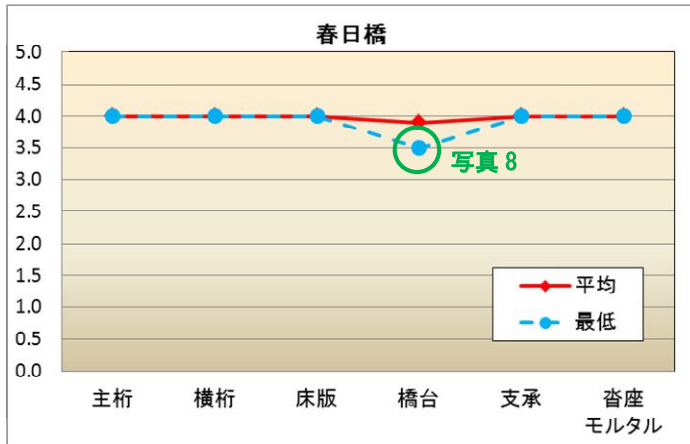


写真8 橋台の損傷

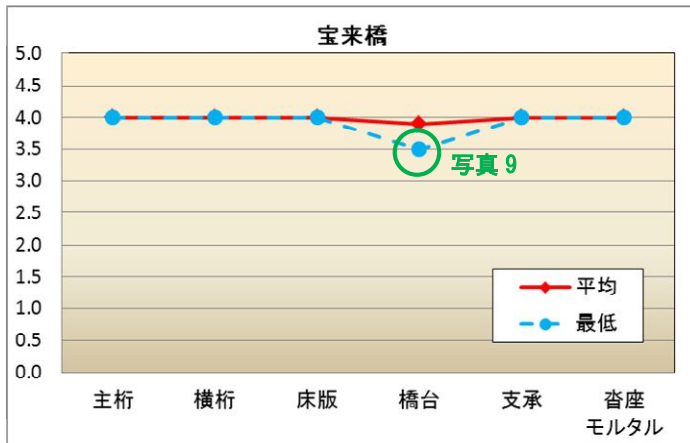


写真9 橋台の損傷

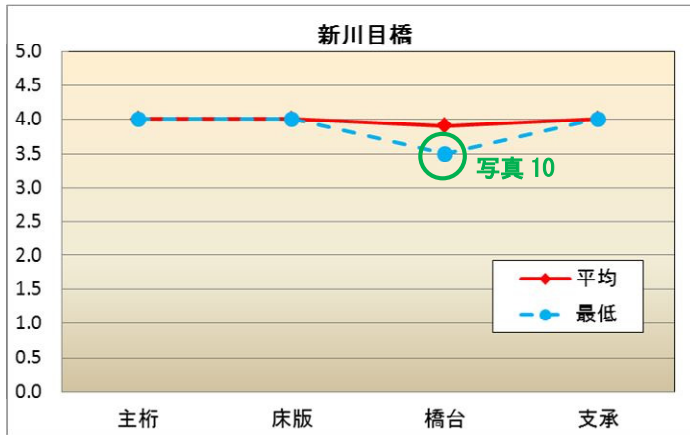
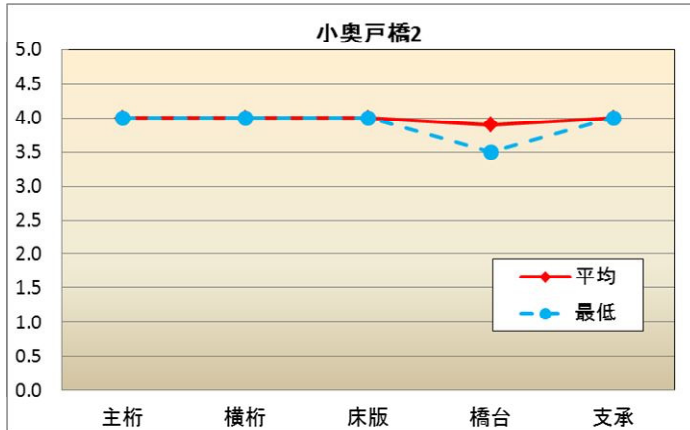


写真10 橋台の損傷



(3) その他部材の劣化状況

点検の結果、その他部材についての進行した劣化状況については以下の通りである。

- 常盤橋・・・排水管に全体的に腐食による減肉が見られる。(写真-11)
- 大栄橋・・・地覆に鉄筋露出及びコンクリートの剥離が見られる。(写真-12)
- 小奥戸橋 1・防護柵の笠木部分が支柱の腐食により欠落している。(写真-13)
- 大間橋・・・防護柵に鉄筋露出及びコンクリートの剥離が見られる。(写真-14)
- 新生橋・・・排水管に腐食による欠損が見られる。(写真-15)
- 楓橋・・・排水管に土砂詰りが見られる。(写真-16)



写真-11 排水管の腐食 (常盤橋)



写真-12 地覆の鉄筋露出 (大栄橋)



写真-13 防護柵笠木部の欠落 (小奥戸橋 1)



写真-14 防護柵の鉄筋露出 (大間橋)



写真-15 排水管の腐食 (新生橋)



写真-16 排水管の土砂詰り (楓橋)

- 春日橋・・・防護柵にボルトの抜け、ビームのぐらつきが見られる。(写真-17)
- 宝来橋・・・地覆にかぶり不足と思われる鉄筋露出が見られる。(写真-18)
- 新川目橋・・・河川の洗掘により基礎が見られる。(写真-19)
- 小川代橋・・・地覆にかぶり不足と思われる鉄筋露出が見られる。(写真-20)
- 小奥戸橋 2・排水管に腐食による欠損が見られる。(写真-21)



写真-17 防護柵のぐらつき (春日橋)



写真-18 地覆の鉄筋露出 (宝来橋)



写真-19 基礎の洗掘 (新川目橋)



写真-20 地覆の鉄筋露出 (小川代橋)



写真-21 排水管の腐食 (小奥戸橋 2)